

## 2 業種別の状況

### (1) 卸売業

#### ア 事業所数【表4、図6・7、統計表第1表】

業種別に事業所数をみると、最も多い業種は紙・紙製品卸売業や金物卸売業が含まれる「他に分類されない卸売業」（757事業所、構成比13.4%）で、次いで、「建築材料卸売業」（659事業所、同11.7%）、「食料・飲料卸売業」（615事業所、同10.9%）となっています。

次に、前回からの増減をみると、16業種すべての業種で減少となっています。最も減少数の多い業種は「電気機械器具卸売業」で、139事業所（23.4%）減となっており、次いで「食料・飲料卸売業」で、125事業所（16.9%）減となっています。

図6 業種別事業所数の構成比（卸売業）

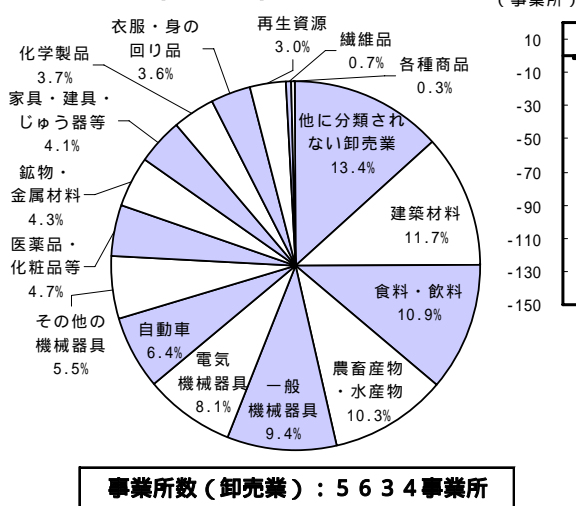


図7 業種別事業所数の対前回増減数（卸売業）

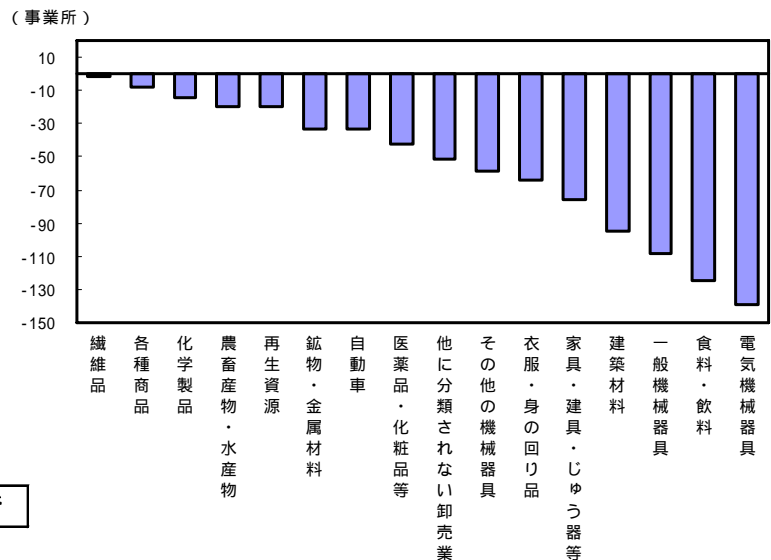


表4 業種別事業所数（卸売業）

業種	平成16年	平成19年	対前回増減数	対前回増減率	構成比
<b>卸 売 業 計</b>	<b>6,523</b>	<b>5,634</b>	<b>-889</b>	<b>-13.6</b>	<b>100.0</b>
491 各種商品	24	16	-8	-33.3	0.3
501 繊維	39	37	-2	-5.1	0.7
502 衣服・身の回り品	265	201	-64	-24.2	3.6
511 農畜産物・水産物	602	582	-20	-3.3	10.3
512 食料・飲料	740	615	-125	-16.9	10.9
521 建築材料	754	659	-95	-12.6	11.7
522 化学製品	222	208	-14	-6.3	3.7
523 鉱物・金属材料	276	243	-33	-12.0	4.3
524 再生資源	190	170	-20	-10.5	3.0
531 一般機械器具	636	528	-108	-17.0	9.4
532 自動車	392	359	-33	-8.4	6.4
533 電気機械器具	594	455	-139	-23.4	8.1
539 その他の機械器具	370	311	-59	-15.9	5.5
541 家具・建具・じゅう器等	307	231	-76	-24.8	4.1
542 医薬品・化粧品等	304	262	-42	-13.8	4.7
549 他に分類されない卸売業	808	757	-51	-6.3	13.4

(注1) 網掛けは、事業所数、従業者数、年間商品販売額の3項目がいずれも減少となった業種です。  
(注2) 表左端の3桁コードは産業分類番号です。

## イ 従業者数【表5、図8・9、統計表第1表】

業種別に従業者数をみると、最も多い業種は「他に分類されない卸売業」（8922人、構成比13.5%）で、次いで、「電気機械器具卸売業」（8023人、同12.1%）、「食料・飲料卸売業」（7273人、同11.0%）となっています。

次に、前回からの増減をみると、16業種中12業種で減少、4業種で増加となっています。最も減少数の多い業種は「電気機械器具卸売業」で、1986人（19.8%）減となっており、次いで「食料・飲料卸売業」で、1150人（13.7%）減となっています。一方、最も増加数の多い業種は、「他に分類されない卸売業」で、1287人（16.9%）増となっており、次いで「自動車卸売業」で、744人（19.2%）増となっています。

図8 業種別従業者数の構成比（卸売業）

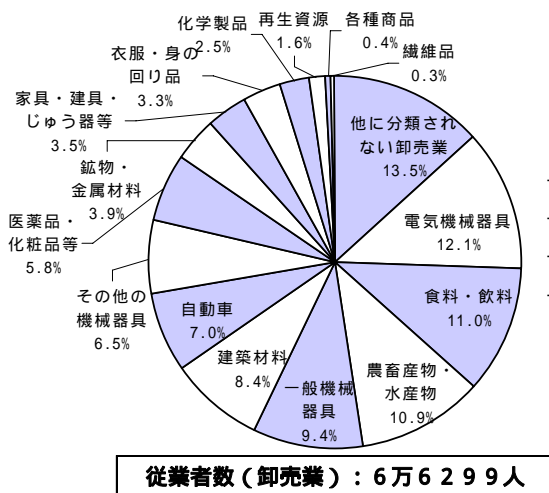


図9 業種別従業者数の対前回増減数（卸売業）

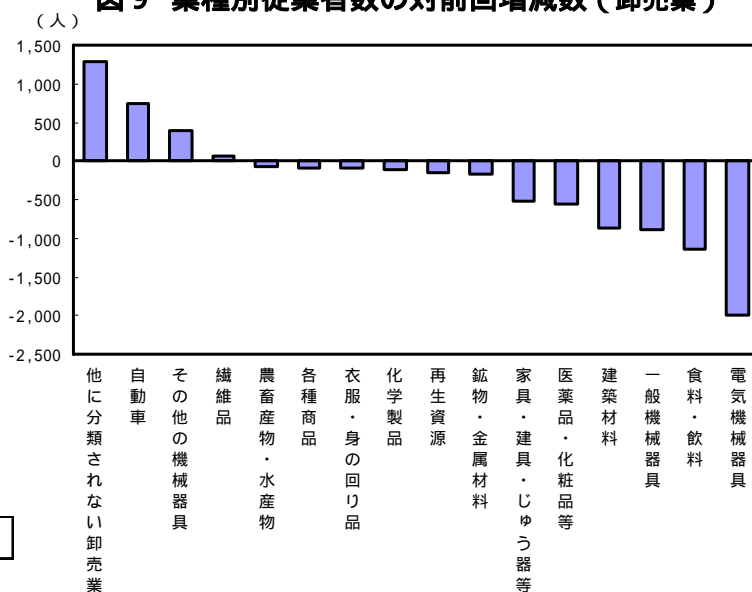


表5 業種別従業者数（卸売業）

業種	平成16年	平成19年	対前回増減数	対前回増減率	構成比
	人	人	人	%	%
<b>卸売業計</b>	<b>70,480</b>	<b>66,299</b>	<b>-4,181</b>	<b>-5.9</b>	<b>100.0</b>
491 各種商品	334	242	-92	-27.5	0.4
501 繊維品	162	222	60	37.0	0.3
502 衣服・身の回り品	2,302	2,206	-96	-4.2	3.3
511 農畜産物・水産物	7,325	7,250	-75	-1.0	10.9
512 食料・飲料	8,423	7,273	-1,150	-13.7	11.0
521 建築材料	6,403	5,538	-865	-13.5	8.4
522 化学製品	1,811	1,690	-121	-6.7	2.5
523 金属・金属材料	2,745	2,581	-164	-6.0	3.9
524 再生資源	1,200	1,052	-148	-12.3	1.6
531 一般機械器具	7,088	6,207	-881	-12.4	9.4
532 自動車	3,865	4,609	744	19.2	7.0
533 電気機械器具	10,009	8,023	-1,986	-19.8	12.1
539 その他の機械器具	3,939	4,335	396	10.1	6.5
541 家具・建具・じゅう器等	2,848	2,322	-526	-18.5	3.5
542 医薬品・化粧品等	4,391	3,827	-564	-12.8	5.8
549 他に分類されない卸売業	7,635	8,922	1,287	16.9	13.5

(注1) 網掛けは、事業所数、従業者数、年間商品販売額の3項目がいずれも減少となった業種です。  
(注2) 表左端の3桁コードは産業分類番号です。

## ウ 年間商品販売額【表6、図10・11、統計表第1表】

業種別に年間商品販売額をみると、最も大きい業種は「電気機械器具卸売業」（8152億円、構成比13.4%）で、次いで、「食料・飲料卸売業」（8002億円、同13.2%）、「鉱物・金属材料卸売業」（6615億円、同10.9%）となっています。

次に、前回からの増減をみると、16業種中9業種で増加、7業種で減少となっています。最も増加額の大きい業種は「鉱物・金属材料卸売業」で、3196億円（93.5%）増、次いで「一般機械器具卸売業」で、1252億円（28.0%）増となっています。一方、最も減少額の大きい業種は「電気機械器具卸売業」で、1938億円（19.2%）減、次いで「自動車卸売業」で、553億円（18.0%）減となっています。

図10 業種別年間商品販売額の構成比（卸売業）

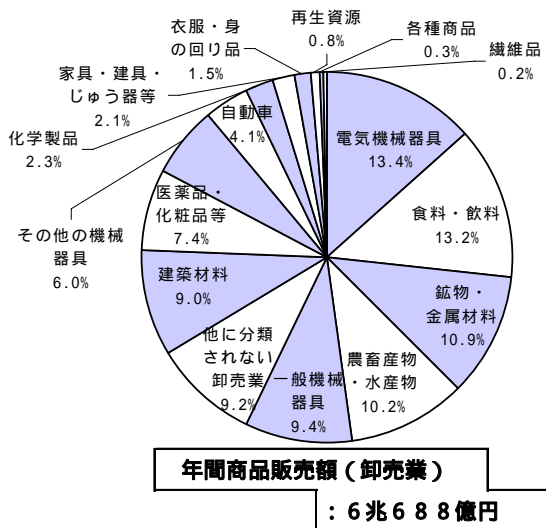


図11 業種別年間商品販売額の対前回増減額（卸売業）

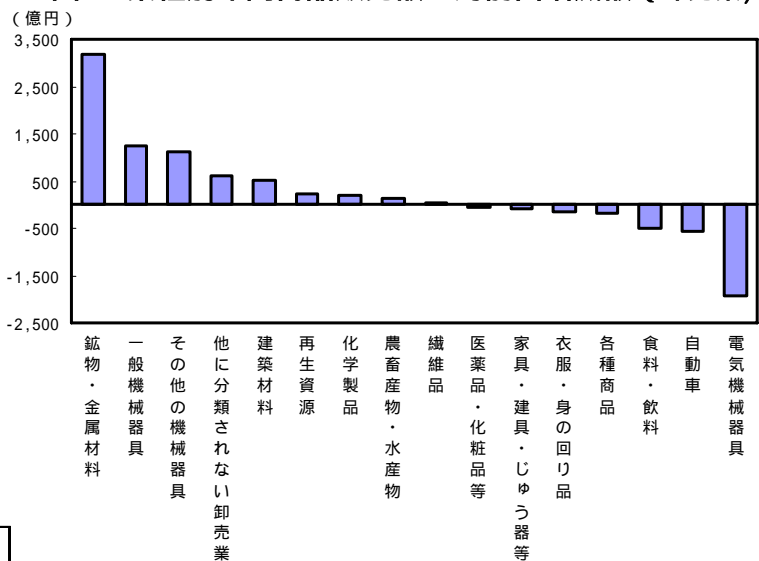


表6 業種別年間商品販売額（卸売業）

業種	平成16年	平成19年	対前回増減額	対前回増減率	構成比
	億円	億円	億円	%	%
<b>卸売業計</b>	<b>56,890</b>	<b>60,688</b>	<b>3,798</b>	<b>6.7</b>	<b>100.0</b>
491 各種商品	359	186	-173	-48.3	0.3
501 繊維品	70	95	25	36.3	0.2
502 衣服・身の回り品	1,037	888	-149	-14.4	1.5
511 農畜産物・水産物	6,058	6,201	143	2.4	10.2
512 食料・飲料	8,514	8,002	-512	-6.0	13.2
521 建築材料	4,961	5,463	502	10.1	9.0
522 化学製品	1,166	1,374	208	17.8	2.3
523 鉱物・金属材料	3,419	6,615	3,196	93.5	10.9
524 再生資源	238	483	245	103.0	0.8
531 一般機械器具	4,478	5,730	1,252	28.0	9.4
532 自動車	3,070	2,517	-553	-18.0	4.1
533 電気機械器具	10,090	8,152	-1,938	-19.2	13.4
539 その他の機械器具	2,515	3,625	1,110	44.1	6.0
541 家具・建具・じゅう器等	1,381	1,282	-99	-7.2	2.1
542 医薬品・化粧品等	4,524	4,465	-59	-1.3	7.4
549 他に分類されない卸売業	5,010	5,609	599	12.0	9.2

(注1) 網掛けは、事業所数、従業者数、年間商品販売額の3項目がいずれも減少となった業種です。

(注2) 表左端の3桁コードは産業分類番号です。

## エ 商品手持額及び在庫率【表7、図12】

卸売業全体の商品手持額は2786億円で、平成14年調査（比較可能な直近調査）と比較すると29.0%増加しています。

次に、在庫率の卸売業平均をみると、55.1%で、平成14年調査と比較すると12.3ポイントの上昇となっています。

業種別では、最も在庫率が大きい業種は「衣服・身の回り品卸売業」（143.2%）で、次いで、「繊維品卸売業」（119.7%）、「自動車卸売業」（92.4%）となっています。一方、最も小さい業種は、「医薬品・化粧品卸売業」（23.8%）で、次いで、「再生資源卸売業」（26.0%）、「食料・飲料卸売業」（30.2%）となっています。

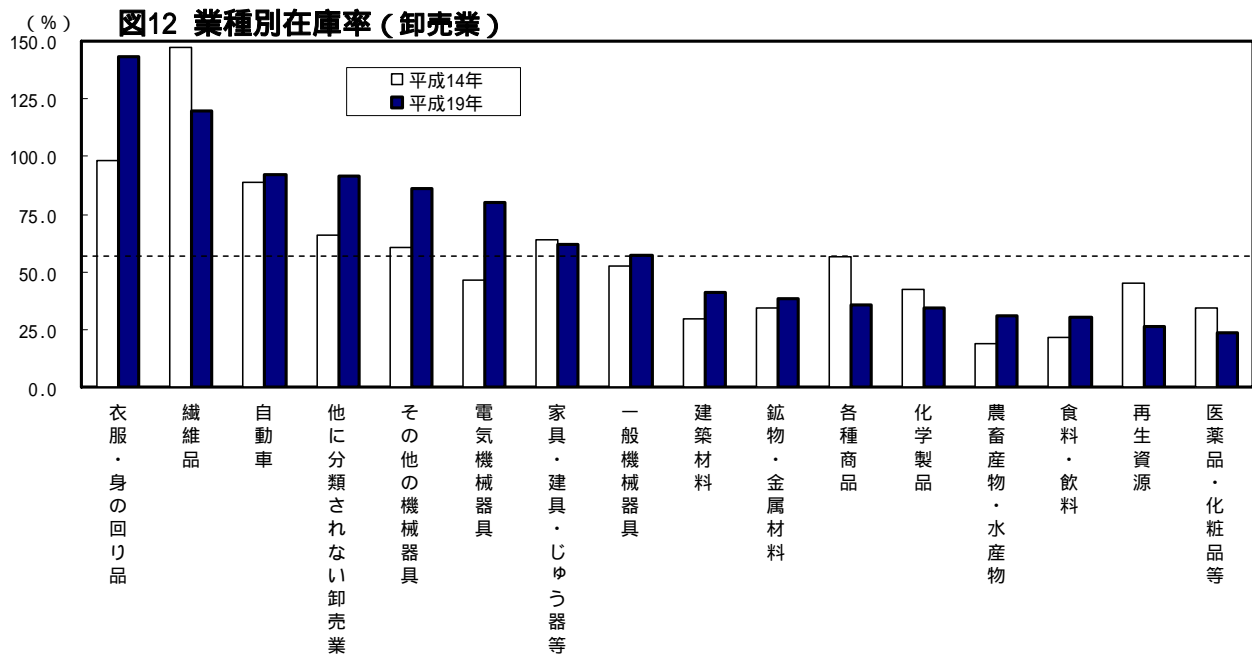


表7 業種別商品手持額及び在庫率（卸売業）

業種	平成14年 商品手持額		平成19年 商品手持額		在庫率の 増減	商品手持額の 対前回増減率
	億円	%	億円	%		
<b>卸 売 業 計</b>	<b>2,161</b>	<b>42.8</b>	<b>2,786</b>	<b>55.1</b>	12.3	29.0
491 各種商品	16	56.2	5	35.4	-20.8	-66.5
501 繊維品	11	147.5	10	119.7	-27.8	-13.8
502 衣服・身の回り品	109	98.1	106	143.2	45.1	-2.6
511 農畜産物・水産物	97	19.0	160	31.0	12.0	65.3
512 食料・飲料	164	21.7	202	30.2	8.5	23.1
521 建築材料	159	29.4	187	41.0	11.6	17.5
522 化学製品	40	42.4	39	34.4	-7.9	-0.9
523 鉱物・金属材料	122	34.6	210	38.1	3.5	72.4
524 再生資源	8	44.9	10	26.0	-18.9	27.6
531 一般機械器具	195	52.2	274	57.4	5.2	40.8
532 自動車	250	88.5	194	92.4	3.9	-22.4
533 電気機械器具	452	46.1	545	80.2	34.1	20.5
539 その他の機械器具	122	60.6	260	86.2	25.6	114.0
541 家具・建具・じゅう器等	68	63.7	66	61.6	-2.1	-2.6
542 医薬品・化粧品等	116	34.5	88	23.8	-10.7	-24.0
549 他に分類されない卸売業	232	65.9	429	91.8	25.9	84.7

(注1) 在庫率 = 商品手持額 ÷ (年間商品販売額 ÷ 12か月) × 100。商品手持額は平成19年3月末日現在の金額です。  
(注2) 表左端の3桁コードは産業分類番号です。

## オ 単位当たりの年間商品販売額【表8、図13・14】

### (ア) 1事業所当たり年間商品販売額

1事業所当たり年間商品販売額の卸売業平均は9億4580万円で、前回に比べ7367万円(8.4%)増となっています。

業種別にみると、販売額の最も大きい業種は、「鉱物・金属材料卸売業」(27億2219万円)で、次いで、「電気機械器具卸売業」(17億9171万円)、「医薬品・化粧品卸売業」(17億422万円)となっています。次に、前回からの増減をみると、16業種中13業種で増加、3業種で減少となっています。最も増加額の大きい業種は「鉱物・金属材料卸売業」で、14億8353万円(119.8%)増、次いで「その他の機械器具卸売業」で、4億8611万円(71.5%)増となっています。一方、最も減少額の大きい業種は「食料・飲料卸売業」で、10億2045万円(88.7%)減、次いで「各種商品卸売業」で、3億3652万円(22.5%)減となっています。

### (イ) 従業者1人当たり年間商品販売額

従業者1人当たり年間商品販売額の卸売業平均は8037万円で、前回に比べ34万円(0.4%)減となっています。

業種別にみると、販売額の最も大きい業種は、「鉱物・金属材料卸売業」(2億5629万円)で、次いで、「医薬品・化粧品卸売業」(1億1667万円)、「電気機械器具卸売業」(1億161万円)となっています。次に、前回からの増減をみると、16業種中10業種で増加、6業種で減少となっています。最も増加額の大きい業種は「鉱物・金属材料卸売業」で、1億3175万円(105.8%)増、次いで「一般機械器具卸売業」で、2914万円(46.1%)増となっています。一方、最も減少額の大きい業種は「食料・飲料卸売業」で、9008万円(89.1%)減、次いで「各種商品卸売業」で、3085万円(28.7%)減となっています。

表8 業種別単位当たり年間商品販売額(卸売業)

業種	1事業所当たり				従業者1人当たり(注1)			
	平成16年	平成19年	対前回増減額	対前回増減率	平成16年	平成19年	対前回増減額	対前回増減率
	万円	万円	万円	%	万円	万円	万円	%
<b>卸売業計</b>	<b>87,213</b>	<b>94,580</b>	<b>7,367</b>	<b>8.4</b>	<b>8,072</b>	<b>8,037</b>	<b>-34</b>	<b>-0.4</b>
491 各種商品	149,759	116,107	-33,652	-22.5	10,761	7,676	-3,085	-28.7
501 繊維品	17,924	25,787	7,864	43.9	4,315	4,298	-17	-0.4
502 衣服・身の回り品	39,147	44,156	5,009	12.8	4,507	4,023	-483	-10.7
511 農畜産物・水産物	100,632	106,541	5,908	5.9	8,270	8,553	282	3.4
512 食料・飲料	115,057	13,012	-102,045	-88.7	10,108	1,100	-9,008	-89.1
521 建築材料	65,792	82,905	17,113	26.0	7,747	9,865	2,118	27.3
522 化学製品	52,500	66,056	13,556	25.8	6,436	8,130	1,694	26.3
523 鉱物・金属材料	123,866	272,219	148,353	119.8	12,454	25,629	13,175	105.8
524 再生資源	12,511	28,423	15,911	127.2	1,981	4,593	2,612	131.9
531 一般機械器具	70,411	108,526	38,115	54.1	6,318	9,232	2,914	46.1
532 自動車	78,319	70,111	-8,208	-10.5	7,943	5,461	-2,482	-31.3
533 電気機械器具	169,871	179,171	9,300	5.5	10,081	10,161	80	0.8
539 その他の機械器具	67,960	116,571	48,611	71.5	6,384	8,363	1,979	31.0
541 家具・建具・じゅう器等	44,979	55,505	10,526	23.4	4,848	5,522	673	13.9
542 医薬品・化粧品等	148,811	170,422	21,611	14.5	10,303	11,667	1,365	13.2
549 他に分類されない卸売業	62,002	71,456	9,454	15.2	6,562	6,063	-499	-7.6

(注1)「従業者1人当たり年間商品販売額」の従業者には、出向・派遣受入者、臨時雇用者は含まれていません。

(注2)表左端の3桁コードは産業分類番号です。

図13 業種別1事業所当たり年間商品販売額（卸売業）

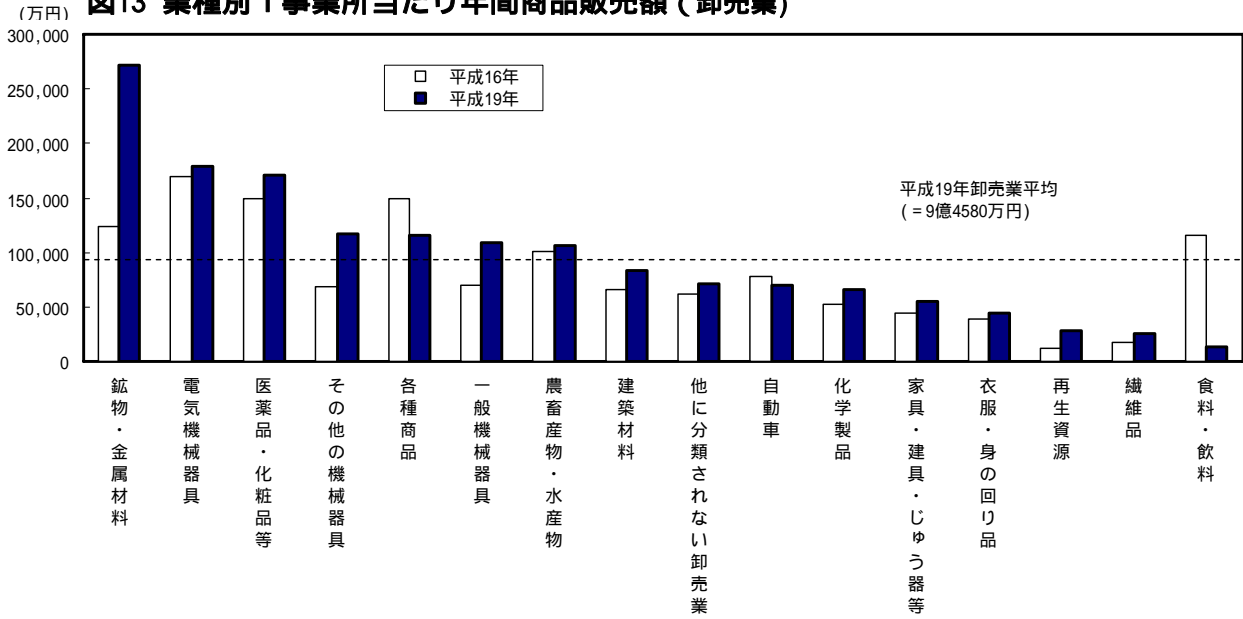


図14 業種別従業者1人当たり年間商品販売額（卸売業）

